

新入荷商品のご紹介



染の百趣矢野 付下げ
 特集でも取り上げた染の百趣矢野の付下げはあさつりとした中にも本物の風格が漂います。松竹梅で新春のお召し物としてまたおめでたい席にピッタリです。

427600円



見えにくいおしゃれば、着物や帯と違い自分だけのひそかな楽しみです。羽織やコートの裏としても使えます。

工芸キモノ野口 壺金長襦袢
 75600円



新春のコーディネートにおめでたい松の柄の鼻緒の草履で初詣に、ショッピングに。

白梅 本革草履
 34560円



一富士、二鷹、三茄子。新春から一番縁起のいい富士山の柄をみにつければ、今年の運氣が上がるかもしれませんよ。

印伝 たかね 財布
 11880円

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2019年1月号

ごあいさつ



あけましておめでとうございます。皆様は今年はどうな年になりたいですか？かわちやも、皆様が少しでも喜んで頂けるよう、新たなことにどんどん挑戦していきたいと思えます。今年もご期待ください。それでは皆様、本年もどうぞ宜しくお願い致します。

2月の連休

2月5日(火) 6日(水)

特集 染の百趣矢野の魅力



染の鮮やかさ、描き絵の精緻さが群を抜いている友禅の名店『染の百趣矢野』。端正で流麗な表現を得意としていて友禅界においても一目置かれる逸品です。『染の百趣矢野』が本分とする糸目糊を置いた本友禅は、円錐形の筒に糊を入れ、模様の輪郭の上に米から作ったもち糊を置き染料がしみこまないように防染します。糸目糊の線をきれいにし出すには糸目糊を研究し、何度も『地入れ』という作業を繰り返し、染料のしみ込みで線が侵食されないよう細心の注意を払って作業が行われます。熟練した職人が手間暇かけて仕上げていく本友禅にこだわるのは仕上がりの美しさや模様の印象に格段に差が出るからです。現代では科学的な研究が進んで、染料や糊の発達

には目覚ましいものがあります。近代的かつ、合理的な手法で製作されたものは、一見すると本友禅のように見えるものもありますが、染め上がったときに深い趣や表現のやさしさ、柔らかさに差が出ます。効率や採算が優先される現代において、伝統的な技法を守りながら丁寧に着物作りをすることは生易しいことではありません。しかし、出来上がりに差が出るからこそ、『染の百趣矢野』はこのやり方を踏襲しています。

余談ですが、先日ノーベル賞を受賞された本庶佑さんの奥様が授賞式でお召しになられていた訪問着が『染の百趣矢野』の訪問着なんです。世界の場で着られるにはふさわしい本物の風格が漂っています。



twitter、facebook、
 アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
 フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
 かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>
 日々、ブログを更新しています。
 着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
 チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521
 愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
 メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
 tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539